

ライフデザインだより

第127号 令和6年11月

発行 小松高校ライフデザイン科

酷暑・猛暑の夏がやっと落ち着き、朝夕の冷え込みから秋の深まりを感じる今日この頃ですが、中学生のみなさんは体調など崩していませんか？学校では各高等学校からの説明会も始まり、入試に向けてさらに意識が高まってきている頃ではないでしょうか。

さて、「秋」と聞いて、何が思い浮かびますか？紅葉、焼き芋、文化祭…。いや、やっぱりお祭りでしょうか…。

今月号では、小松高校ライフデザイン科の、秋に行われた行事や日頃の様子を掲載しています。ぜひ進路決定について具体的に考える参考にしてください。



小松高祭

11月 1日(金)

小松高祭（文化祭）が、11月1日（金）に行われました。

ファッションショーは、ライフデザイン科の集大成ともいえる一大イベントです。全校生徒や保護者が見守る中、3年生は自分が製作した作品を着用し、堂々とランウェイを歩きました。下級生たちは、立派な先輩の姿を見て、「次は私たちの番だ！！」との思いを新たに、これからの被服製作に取り組んでいくことでしょう。



ライフデザイン科展では、授業で製作した1年生から3年生までの様々な作品が並びました。被服分野では、ポケットティッシュケース、シャツ・ブラウス、子ども服、じんべい、ジャケット等、食物分野では、食物調理技術検定1級作品、料理研究、保育分野では、壁面構成、手作り紙芝居、保育検定3・4級作品等、福祉分野では、ユニバーサル絵本、椿のちぎり絵、活躍する高齢者レポート等が展示され、二つの教室が数々の作品であふれていました。

今年は食品バザーも行われ、2年生はうどん、家庭クラブは、おはぎといなり寿司の販売を行い、大盛況でした。



保育園実習 3年生

11月 5日(火)

ヒューマンサービスコースの3年生が「保育実践」の授業で、幼稚園実習を行いました。今回は3回目の実習でした。一緒に創作活動をして、元気な園児たちと一緒に時間一杯遊びました。



被服製作技術検定1級和服 3年生

11月 9日(土)

1年生からコツコツと頑張ってきた技術検定。4級基礎縫い、3級アウターパンツ、2級じんべいを見事パスして、とうとう最高級1級ゆかたの受検となりました。手縫いする距離は、なんと11m！！失敗してはほどき、縫い直す日々…。放課後残り、暗くなっても練習に励む日々…。「積微力行」の精神で乗り越えてきました。検定までの道のりは険しいものでしたが、その分味わった達成感は大きく、良い思い出として残ることでしょう。



水引講習会 2年生

11月 6日(水)

2年生対象の水引講習会が行われました。講師の先生に丁寧に教えていただき、かわいい作品がたくさん出来上がりました。地域の文化祭などで、作り方を広めていきたいと思えます。



食物調理技術検定3級に向けて練習中！！ 1年生

2学期から、1年生は食物調理技術検定3級の合格を目指して練習に取り組んでいます。今回の課題は「煮物」と「かきたま汁」です。練習を重ね、11月末の本番に向けていよいよラストスパートです！

